

いのちをつなぐ

SARAYA

HC-8000

薬液が吐出・噴射しない時の対応方法

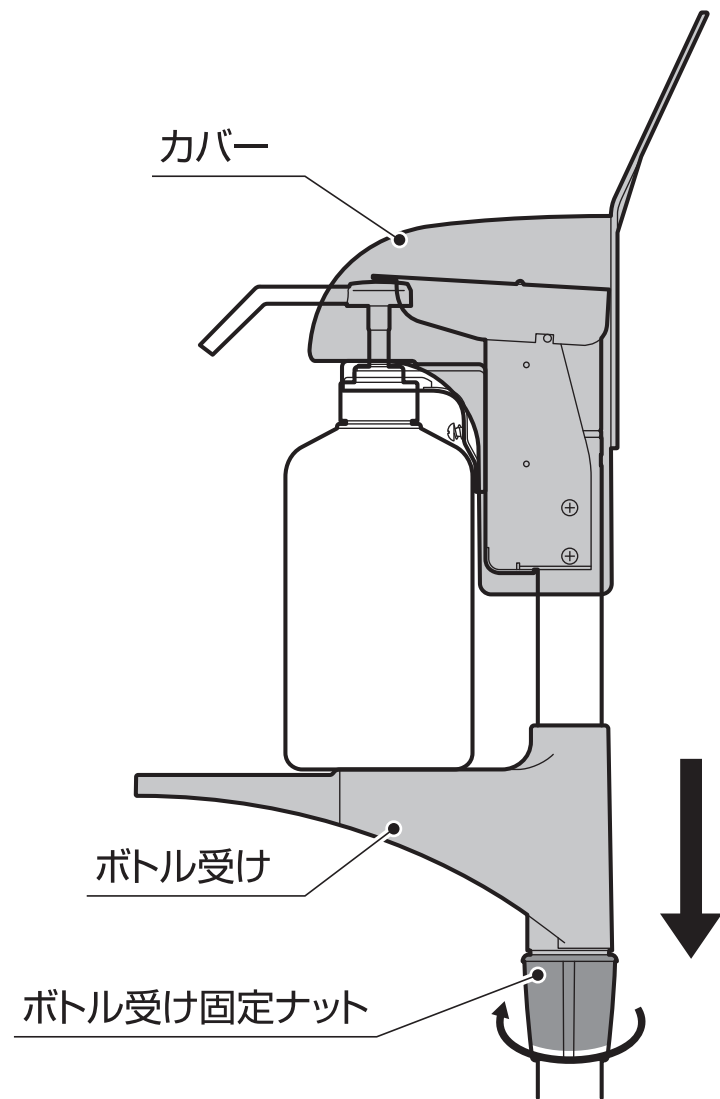
- 1) 薬液が吐出・噴射しない時の対応方法
- 2) 完了



本コンテンツは、サラヤ株式会社・東京サラヤ株式会社ならびに関係会社における教育ツールの一環として制作されたものであり、許可の無い使用および転載、その他一切の権利を侵害する行為を禁止します。

HC-8000

薬液が吐出・噴射しない時の対応方法



ボトル受け固定ナットをゆるめてボトル受けを下にスライドさせ、薬液ボトルを取り出します。

HC-8000

薬液が吐出・噴射しない時の対応方法



お湯を扱う際は、
やけどをしない
ように注意して
ください。



ノズルの先端が浸けられる容器に、お湯(約70~80℃)を用意します。



消毒(スプレー)ボトルの場合は、噴射穴拡大や部品の破損に繋がる恐れがあるので、絶対にノズルの噴射穴を針金等の硬いもので掃除しないでください。

※別の種類の薬液も、同様に処理してください。

ノズル先端のみを約2分間お湯に浸けます。※吐出(噴射)穴の付着物(薬液の結晶やゴミ)が取れていない場合は、細い針金などを差し込んで取り除いてください。

HC-8000

薬液が吐出・噴射しない時の対応方法



消毒液タイプ



石けん液タイプ



薬液ボトルの取り外しとは逆の手順で、薬液ボトルを本体にセットし、ペダルを踏んで薬液が吐出するか確認します。

HC-8000

薬液が吐出・噴射しない時の対応方法



汚れがひどい場合は、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布でふき取り、水で濡らして絞った柔らかい布で洗剤をふき取り、最後に柔らかい布で空ふきしてください。

トレーが汚れてきたら、取り外し水洗いし布で水分をふき取ります。製品本体の汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

HC-8000

完了

いのちをつなぐ

SARAYA

以上で作業は終了です。

作業スペースを清掃し、忘れ物に注意しましょう。